

### 大きな麦が育ちますように

1月28日 幼稚園児が麦踏み体験

浮橋まちづくり実行委員会が生産している麦畑で、のぞみ幼稚園、大仁東幼稚園の園児55人が麦踏み体験をしました。好天に恵まれ絶好の麦踏み日和のなか、汗を流した園児たちは、体験終了後にお汁粉をごちそうになりました。

この麦は、浮橋うどん・そうめんおよびパンなど6次産業商品の原材料となります。

列をつくり麦踏みをする園児たち▶



### 火災に備えて連携を確認

1月31日 葦山反射炉で合同防火訓練を実施

葦山反射炉とその周辺の火災に備え、田方消防本部、消防団、市関係者など約60人が参加して合同防火訓練を実施しました。

同訓練は平成24、26年度に続いて3回目の実施です。消防署員や消防団員は、延焼の恐れのある状況を想定し、ホース延長や放水、負傷者救助など、非常時に備えて流れの確認を行いました。

◀反射炉を背に放水を行う消防署員と消防団員

### 地域資源を継承する活動を評価

2月9日 葦山金谷が邑づくり連合奨励賞を受賞

葦山金谷（活動団体：金谷の里夢くらぶ）が取り組んでいる、放置竹林の解消とその竹を活用したイベント「葦山竹灯籠まつり」の実績などを評価され、「ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合奨励賞」を受賞しました。竹を地域資源と捉えた活動は、今後のさらなる活躍も期待されています。

同賞は、県内で地域資源を継承する活動が特徴的かつ模範となる事例に対し贈られます。



表彰を受ける「金谷の里夢くらぶ」の秋山副代表（左）竹を切り出す様子（上）と制作された竹灯籠（左上）



### 嵐の中を力走

2月14日 伊豆マラソンが開催

伊豆市、伊豆の国市、函南町、三島市を舞台に第9回伊豆マラソンが開催されました。

3つのコースのうち、修善寺駅をスタートし三嶋大社に向かう21.8kmコースには1,612人が出場、悪天候にもかかわらず1,547人が完走しました。台風を思わせる強い雨と風の中で、選手たちは自らのペースで懸命に足を運んでいました。

◀強い雨と風のなか力走する選手たち

### 20年前のタイムカプセルを開封

終戦70周年記念タイムカプセル開封式を開催

平成7年、当時の大仁町が大仁市民会館前ふれあい広場に埋設したタイムカプセルを、20年が経過した平成27年12月23日に掘り起こしました。

カプセルの中には、当時の小中学生や各区、町職員などから提供された資料や文集、写真など、さまざまなものが収められていました。同日に開催した開封式に出席した収納者や関係者は、収納物を手に取りながら、20年前の話題で盛り上がっていました。



関係者が見守るなか引き上げられるタイムカプセル



**埋設物を展示、返却します**  
市では埋設物のリストを作成し、その一部を大仁市民会館で展示します。また、個人の特定できるものについては、本人確認のうえ、返却します。  
心あたりのある人は、問い合わせください。  
市役所社会教育課 ☎055-948-1461  
◀収納物を確認し、手に取る開封式出席者



### 鶴を退治し厄払い

1月24日 鶴ばらい祭が開催

平安時代、源頼政が妖怪「鶴」を退治したという故事に基づく奇祭、鶴ばらい祭が湯らっくす公園で開催されました。

長岡中学校の生徒による鶴踊りでは、鶴の迫力ある動きやコミカルな動き、源頼政の鶴退治の様子などを熱演。そのほか、弓道連盟による弓のデモンストレーション、福を呼びぶ豆まきなども行われました。

◀源頼政と家来を女子生徒が演じたのは初めて

### 公園のトイレをきれいに

1月27日 市上下水道協同組合がトイレ整備

市内公園内のトイレの整備が、伊豆の国市上下水道協同組合により行われました。この取り組みは公園のトイレをきれいに利用してほしいとの思いから、同組合員が毎年ボランティアで実施しています。

今年も市内20カ所のトイレを事前に点検し、この日、整備を実施。市民の森浮橋の男子用便器の取り換えなどを行いました。

市民の森浮橋で作業する組合員▶

